

第 13 回 Re-Seed セミナー 「マイナス金利時代の不動産投資

～わが国における不動産投資機会とその将来性～

B-3 ポスト五輪 東京の成長戦略

～世界の都市総合ランキングを踏まえて～

■開催日時：2016.10.25（火）15：00～17：00

■講師：明治大学 公共政策大学院

ガバナンス研究科長・教授 市川 宏雄 氏

<略歴> 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科長・教授で、森記念財団理事、明治大学危機管理研究センター所長も務める。

都市政策、都市・地域計画、危機管理を専門とし、東京や大都市圏に関してさまざまな著作を発表。著書に「東京一極集中が日本を救う」

（単著、ディスカヴァー携書、平成 27 年）、「東京 2025 ポスト五輪の都市戦略」（共著、東洋経済新報社、平成 27 年）、「東京の未来

戦略」（共著、東洋経済新報社、平成 24 年）、「山手線に新駅ができる本当の理由」（単著、都市出版、平成 24 年）、「日本大災害の教訓」

（共著、東洋経済、平成 23 年）、「日本の未来をつくる」（共著、文藝春秋、平成 21 年）など。これまで政府や東京都の委員、

日本テレワーク学会や日本危機管理士機構などの責任者を歴任し、数多くの公的機関・民間団体の活動に携わる。早稲田大学理工学部建築学科、

同大学院博士課程を経て、ウォータールー大学大学院博士課程修了(都市地域計画、Ph.D.)。昭和 22 年、東京生まれ。一級建築士。

■講座概要：東京を巡る世界の都市間競争は激しさを増しており、シンガポール、香港等によるアジア勢の急速な追い上げに晒される一方、ニューヨーク、ロンドン、パリといった名だたるグローバル都市と伍していくことも期待されています。こうした中、2020 年には、東京でオリンピックが開催されることが決定し、今後の不動産投資市場にも大きな影響を与えてくると考えられます。本セミナーでは、森記念財団 都市戦略研究所「世界の都市総合ランキング」を踏まえて、現在の東京の競争力とオリンピック後の東京の未来について長期的かつ幅広い視点からお話しいただきました。

